

ハチがいらない！ 単為結果性トマトの特徴

概要 Abstract

特定外来生物のセイヨウオオマルハナバチや着果促進ホルモン剤を使わなくても実になる単為結果性（たんいけっかせい）トマトの特徴を明らかにしました。

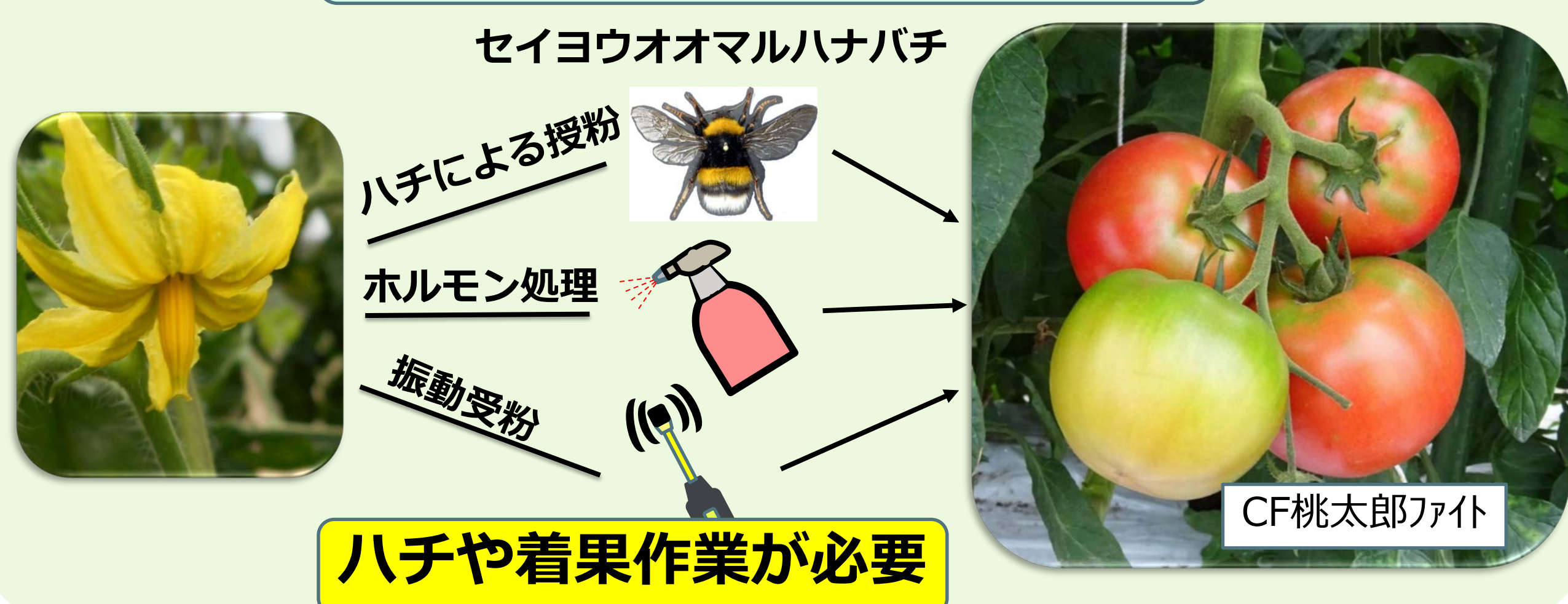


セイヨウオオマルハナバチ
(特定外来生物)

成果 Results

単為結果性トマトとは？

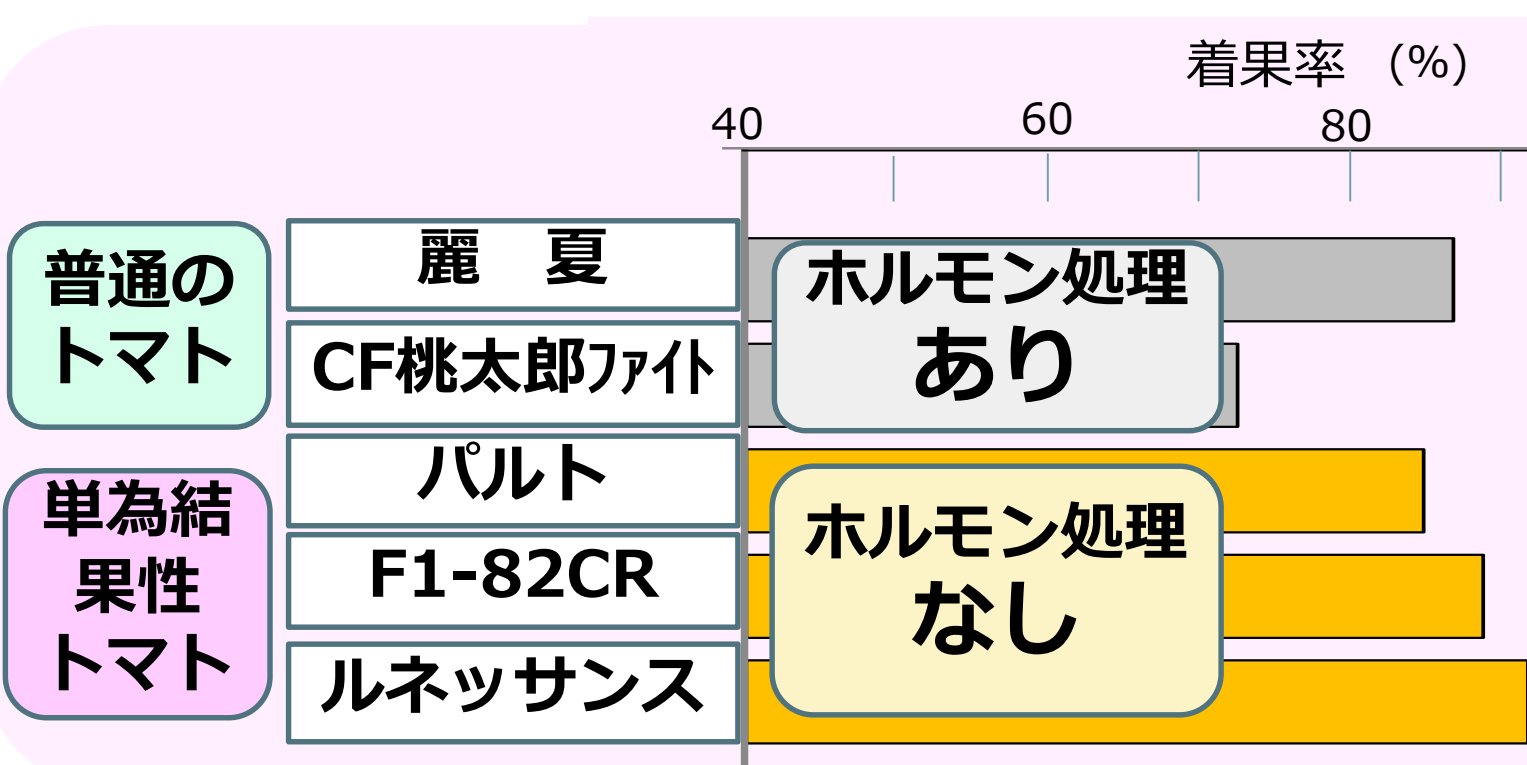
普通のトマト（非単為結果性）



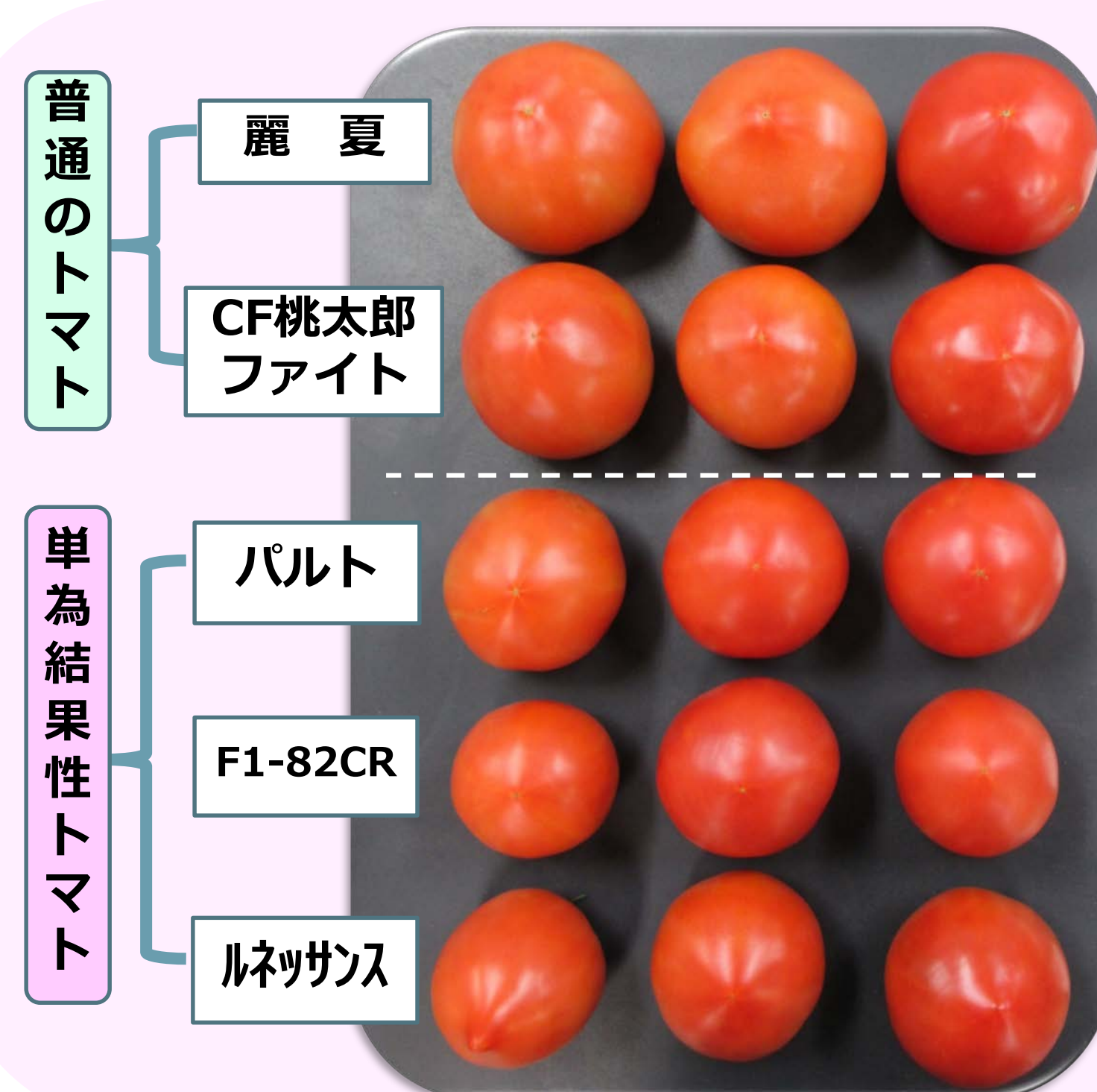
単為結果性トマト



単為結果性トマトの特徴



②施肥量や栽培方法は左記の本の「大玉トマト」に準じます



③ハウス夏秋どり栽培、ハウス無加温半促成栽培に向きます

④小玉ですが、収穫果数が多いので基準収量の10t/10aを確保できます



⑤食味は「麗夏」とほぼ同じです

⑥カットしてもドリップが少なく形崩れしにくいため、業務用トマトの実需大手5社から、業務用にも向くと評価されました

普及 Dissemination

セイヨウオオマルハナバチの法律対応やホルモン処理等の労働削減に対応できる新しい特徴を持ったトマトです。将来へ向けて導入を検討してみてください。

連絡先 Contact

道南農業試験場
研究部 地域技術グループ
0138-77-8116
donan-agri@hro.or.jp